

# 若手社員の1日



■生活に関わる仕事に  
大学では応用化学科に在籍していた嶋村さん。化学全般を学ぶ一方、特定分野を専門的に研究していたわけではない。就職活動でも多彩な業界に興味を引かれ、30社以上のインターンシップや会社説明会に参加。その中でたまたま水道機工に巡り合った。

インターンシップでは、砂ろ過をベントリトルで再現した浄水実験や、災害時に備える小型浄水装置の貢献などの説明が行われていた。これらを通じて水処理の仕事を知り、就活の軸として、人の生活に密接に関わるものをつくりたいと考えていた自分に合った業界かなと意識するようになった。

決め手となったのは、会話の端々に感じた社員の人柄や会社の雰囲気。「直接の上司や先輩はもちろん、管理職、入社して頃はCAD(コンピュータ)による設計(製図)ソフトの存在も知らなかった嶋村さんへ、先輩の機械設計

## 水道機工

プラント事業部 開発部 装置開発課 嶋村 瞳さん



### 自らの開発装置が街を支える

本社の実験室での作業  
オフィスワークはフリーアドレス

### 一人前の技術者へ階段着実に

なを手伝って経験を積み、最近ではある装置実験室主任として携わっている。内 容は、浄水場内の角に設置を設計し、実際の原水を使うくべきことは枚挙に暇がないもの。計測データは本社から遠隔で確認できるが、運転状況の確認や備品補充のため、1〜2週間に一度は浄水場へ足を運ぶ。装置にしても水にしても資料やデータだけではわからない部分が多く、「実際に目を見てみるのが一番勉強になる」。

■仕事環境の変化  
現場で持っている知識は、基本的に本社に出動するころから多く、月に数回はテレワークの朝礼に参加し、前日の報告や当面の業務を共有。メールや連絡事項を確認し、午前中は「その週の作業をどう進めていくか」を

#### 1日のスケジュール

9:00	始業 部内朝礼 メールチェック
10:00	チーム内打ち合わせ 前日の実験データ整理 報告書作成
12:00	昼休み
13:00	実験条件の検討、相談 報告書作成
15:00	計画書作成 出張の準備
18:00	退勤

### ライフラインを支える使命

環境事業・バルブ事業・メンテナンス事業を通して、水環境の今を守り未来を支えてまいります。

環境事業  
バルブ事業  
メンテナンス事業

前澤工業株式会社 TEL:048-251-5511 FAX:048-251-9375  
〒332-8556 埼玉県川口市仲町5-11 http://www.maezawa.co.jp



■下水道の専門技術者集団  
東京都下水道サービス(TGS)は、東京都の政策連携団体として、東京都西部において下水道事業を補完・代行し、下水道サービスの維持向上に努めている下水道の専門技術者集団である。東京都からの委託業務は、下水道の維持管理や設計・施工管理から、水再生センター・ポンプ施設の保守管理、汚泥処理施設の運転管理や安全管理、下水道の調査研究など多岐にわたっている。

■詳細な変化も見逃さない  
保全業務では、日常点検と定期点検、臨時点検の3つを機械と電気班に分かれて実施し、機器に異常を発見した際は修繕までを対応する。

■日常点検では、2人が一組となり、区部にある12水再生センターおよび8ポンプ所の施設の保守・点検を行う。この際、定期点検では、設備ごとに定めた機種の点検、清掃、分解整備および給油作業等を行う。また、臨時点検では、機器の異常発生時や東京都下水道

## 東京都下水道サービス

東京都下水道サービス 施設部 第二センター中川保全事業所 主事 武富 右樹さん



### 感覚研ぎ澄ませ変化読み取る

道高からの要請にも調査を実施する。それも電圧移動させている機器を停止させ、3、4人が一組となり機器を分解し内部構造を点検する。この際、電圧移動させている機器を停止させ、3、4人が一組となり機器を分解し内部構造を点検する。この際、電圧移動させている機器を停止させ、3、4人が一組となり機器を分解し内部構造を点検する。

### 都民の生活を守ることに誇り

■雨から都民の生活を  
水再生センターの設備は数多くあるが、特徴的なものを武富さんに聞くと「雨水ポンプですね。ポンプが壊れてしまつたら、雨水が放流されてまわります。街が浸水してしまいます。かつ中川水再生センターの周辺は昭和59年に当施設が運転を開始するまで豪雨による浸水が起きやす

#### 1日のスケジュール

8:30	始業 朝のミーティング 作業開始前KY(危機予知)ミーティング 点検する際の注意事項や危険箇所、安全対策などを確認
9:00	定期点検業務開始 3、4人でチームとなり機器の分解などを行い、機器内部の点検など実施
12:00	昼休み お昼ご飯を食べた後は、同僚とバドミントンや卓球で身体を動かす
13:00	日常点検業務開始 2人で一組となり、センター内の機器を点検
15:00	事務処理 定期点検と日常点検の結果をパソコンに入力 メーカーに発注する部品の仕様書や見積依頼書作成
16:00	夕方のミーティング 1日の点検結果を報告と共有
17:15	終業

安全で美味しい水  
豊かな社会と地域貢献  
自然の豊かさを守る  
下水汚泥から電気を創出  
下水汚泥を燃料に転換  
下水汚泥から肥料を  
官民で協力し水インフラを整備

すべては、未来の子どもたちのために。

おいしい水が飲める。家に明かりがつく。大地の恵みを育む。私たちは水インフラをとおして、美しい地球環境を守り、人々が安心して暮らせるまちづくりを支えています。環境未来都市を創造する月島機械。

環境技術で世界に貢献する  
TSK 月島機械

月島機械株式会社 水環境事業本部 事業統括部  
〒104-0053 東京都中央区晴海 3-5-1  
TEL 03-5560-6530 FAX 03-3533-4103 www.tsk-g.co.jp